

評価シート

耐震	部位	接合部	用途分類	柱横架材型	有効期限	2025年3月31日	評価番号	J-005
評価技術名称 補強ホールダウン金物「土壁 RV」					連絡先 日興産業株式会社 http://www.itinfo.jp/nikko/gaiyou.html 〒464-0084 愛知県名古屋千種区松軒 1-2-12 電話 052-721-3551 Fax 052-721-7632			
概要	技術概要 天井・床を壊さないで上下あきタイプの耐力壁の柱・横架材接合部を補強できる金物。金物は柱に留め付ける固定部分と、ナット及び座金、ねじ加工されラグスクリューボルトが先端に溶接された鋼棒からなる。							
	技術の特徴 ・ 床及び天井を壊さないで接合部補強が可能。土壁のちりにも接合可能。 ・ N 値計算の(は)同等の引抜耐力					コスト サンプル構面 — モデルプラン —		
	公的機関による技術評価・性能証明 機関名 評価番号 評価書の有効期限等					実験実施機関 名古屋工業大学 その他		
仕様	適用範囲 構法 木造在来軸組工法、伝統的構法、枠組壁工法 規模 3階建て以下、延べ面積 500m ² 以下、最高高さ 13m以下、軒高さ 9m以下 基礎、地盤 特になし 柱、横架材 柱:90mm角以上 横架材せい:105mm以上 適用部位 柱頭、柱脚の柱・横架材接合部 その他				写真・図 			
	主要構成部材の仕様 柱金物:JS-SPHC 止め金物:JS-SPHC ねじ金物:M10 全ネジボルト JIS G 3101 SS400 M9 六角コーチボルト SWRC118A ビス:オリジナル固定金物 TBA-65							
	耐震補強性能 接合部ランク 接合部 I または II 短期許容引張耐力(kN) 5.2kN/個							
	設計方法 ①劣化による低減:取付け部分が健全であること							
	施工者指定 特になし。 施工マニュアル(パンフレット)に準じて施工を行う。							
	その他 精密診断法 1 による評価が可能							